令和４年４月度 理事会議事録

東部金属熱処理工業組合

１．招集年月日　令和４年４月４日（月）
２．開 催 日 時　令和４年４月２６日（火）　１３時３０分～１５時３５分
３．開 催 場 所　理事全員の同意によりWeb会議システムにより開催
４．理 事 総 数　２４人
５．監 事 総 数　２人
６．出席理事数　２０人（Web会議システムによる出席２０人）
７．出席監事数　２人（Web会議システムによる出席　２人）
８．出席理事の氏名

嶋崎 利行、曽根 光彰、南　直樹、玉木 寛之、安室 篤志、山田　毅、齊藤基樹、伊藤 雄平、上島　健、秋山 正稔、原田 政吾、田村 大輔、高橋　明、横山 聡洋、竹内 博次、金子 典生、平井 英次、藤田 亮則、川村 道夫、後藤 章洋

９．出席監事の氏名

川崎一郎、秦　研二

１０．出席組合員の氏名

出席組合員はいない

１１．議長の氏名

嶋崎 利行

１２．決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名

該当する理事はいない

１３．議事の経過の要領及びその結果（議案別の議決の結果、可決、否決の別及び賛否の議決権並びに賛成した理事の氏名及び反対した理事の氏名）

定刻に至り、嶋崎理事長から挨拶があった。挨拶の後、理事会開会を宣し、本日の理事会はWeb会議システムを利用して行う旨を述べ、出席者が一堂に会するのと同等に適時・的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認し、ただちに議事に入った。

第１号議案　賛助会員の脱退について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、令和３年度末（令和４年３月３１日）で脱退の申し出があった賛助会員について報告があり、年度末の組合員数７８社、賛助会員数４３社、計１２１社になることの説明があった。

新潟精密鋳造株式会社　代表取締役　佐藤 紀男 氏

嶋崎議長は、賛助会員の脱退について議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

第２号議案　新規加入組合員について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、４月１日付で加入申込みのあった組合員について報告があった。過去加入実績（平成１７年２月～平成２８年３月）があり、代表者が代わり、人材育成を目的として再加入となったことの説明があった。

会社名　　二見屋工業株式会社　　（加入年月日：令和４年４月１日）
代表取締役　矢ヶ崎 光信 氏
住　所　　〒９６２-０００１ 福島県須賀川市森宿字前川原５３－１
TEL：０２４８－７６－５９１８、FAX：０２４８－７６－２４９３

嶋崎議長は、組合員の加入について議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

第３号議案　第５１回通常総会について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から資料に基づき、開催日時、場所、当日のスケジュール及び提出議案等について説明があった。

第５１回通常総会　令和４年５月２５日（水）１４：００～、帝国ホテル東京

続いて、提出議案について第５１回通常総会資料案に基づき、第１号議案令和３年度事業報告、第２号議案令和３年度決算報告、第３号議案令和４年度事業計画案及び令和４年度収支予算案、経費賦課および徴収方法の件、第４号議案役員報酬決定の件を上程することの説明があり、それぞれ詳細な説明があった。

川崎監事から、４月２１日に行われた令和３年度監査会の結果について適正に執行されていた旨の報告があった。

嶋崎議長から、剰余金処分案の創立５０周年記念事業積立金取崩の７６０万円は令和４年度の創立５０周年記念事業の収入に組み入れられることの説明があった。

続いて（一社）日本金属熱処理工業会の金属熱処理業あんしん保険に関する「安全衛生講習会」が開催されることと創立５０周年の開催を踏まえて、役員による食事会を開催することの説明があった。

嶋崎議長から、無理のない範囲で会場に参集いただきたい旨述べられた。

嶋崎議長は、第５１回通常総会について、議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

第４号議案　創立５０周年記念事業について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき、現在の進捗状況（実行委員会、表彰小委員会、式典・講演小委員会、記念誌・記念品小委員会）と承認事項（①外部表彰の候補者、②式典での講演会講師及びアトラクションの候補者、③記念誌の印刷業者と記念品の候補）について説明があった。

外部表彰（順不同、敬称略）

関東経済産業局局長表彰：嶋崎 利行、大屋 和雄、原田 政吾

東京都知事感謝状：齊藤 基樹

東京都産業労働局長感謝状：竹内 博次、秋山 正稔

東京都中小企業団体中央会会長感謝状：曽根 光彰、南　 直樹、玉木 寛之

曽根副理事長から、候補者の承認についてお願いがあった。

玉木副理事長から、講演会の候補者（津田 雄一 氏）とアトラクションの候補（ビオラ奏者の徳嵩 真奈美 氏による弦楽四重奏）について説明があり、承認のお願いがあった。また、５月の通常総会については、帝国ホテルで開催するのでご参加のお願いがあった。

南副理事長から、記念品については、熱処理が施されている部分に拘ったこととテーマ「感謝と未来への展望」に沿ったデザインを利用してSDGsを意識したエコバッグの製作とこのデザインを記念誌にも採用し、統一感を出したいと考えていることの説明があった。

上島理事から、記念品候補の窒化フライパンについて質問があり、南副理事長から、重さ500ｇ位で軽いこととエコバッグに入れて渡せればと考えていることの説明があった。

嶋崎議長は、外部表彰の候補者、講演会講師候補、アトラクション候補及び記念誌・記念品について、議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

第５号議案　青年部会の活動状況について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、３月２日に開催された令和３年度第３回青年部会について、今回も関東経済産業局から猪俣課長以下４名参加があったことの報告と内容について議事録に基づき説明があった。主な内容については以下の通り。

①関東経済産業局から情報提供（「カーボンニュートラル」の関する情報提供、補助金等支援策、経済産業省関連予算案等の概要について）、②令和４年度の活動計画について（ア．「カーボンニュートラル」をテーマにしたセミナーの開催、賛助会員企業のカーボンニュートラルへの取組を情報交換する。イ．熱処理業界のPRについて、島根県との協力体制の構築、ウ．関東経済産業局との連携について、エ．メンバーの意見や要望について）、③最近の状況を含めた市場動向について。

田村部会長から、「カーボンニュートラル」について取り組んで行きたいことと賛助会員企業の協力を得て、PRする場を設定するなど活動計画に盛り込んで行きたいと説明があった。

嶋崎議長から、賛助会員の協力を得て活動して行くことは必要である旨述べられた。

嶋崎議長は、議場に諮ったところ、青年部会活動状況について全員異議なく承認された。

第６号議案　各委員会等の活動状況について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、２月１５日に実施された令和３年２月度マーケティング委員会について議事録に基づき説明があった。

主な内容としては、①令和４年度の事業計画について（価格交渉サポートセミナーの開催）、②売上高調査結果について、③日本熱処理工業会マーケティング委員会について、④市場動向に関する情報交換について

玉木副理事長から、原材料等が高騰していることから、価格交渉に関する文書を日本熱処理工業会の会長名で出して欲しいと要望があり、嶋崎理事長及び工業会石原専務理事とも検討したが、昨年１１月に同様の文書を発してから期間が短く、効果的ではないことから、今後の情勢を見ながら検討して行くことになったとの説明があった。

嶋崎議長から、各社で値上げ交渉を行っていると思うが、状況を勘案しながら文書の発信を進めて行きたい旨、述べられた。

続いて安室専務理事から、３月４日の第４回総務委員会について報告があった。主な内容としては、①２月４日開催の SDGs セミナーについて（アンケート結果）、②創立５０周年記念事業について、③令和４年度の事業計画について（SDGs の取組、高齢者・外国人材等の雇用問題）、④日本金属熱処理工業会総務委員会について

曽根副理事長から、熱処理に関わる SDGs の具体的な内容と高齢者と外国人材の雇用問題の掘り下げについて取り組んで行きたいと説明があった。

嶋崎議長から、SDGs をどのように自社に取り込ませて、収益に結び付くような戦略がないと難しいと考えているので、今後も継続して取り組んで欲しいと意見があった。

続いて安室専務理事から、3月１１日開催の第５回 BCP 推進 WG について、議事録に基づき説明があった。

主な内容としては、①新規メンバーについメンバーの BCP 策定支援について、②メンバーの連絡網の整備について、③関東経済産業局から連携事業及び連携認定の追加申請について

玉木副理事長（リーダー）から、発足してから約３年になるが実効性が伴わないところがあり、具体的な支援を行えるようにすることが課題となっていることの説明があった。

続いて国土交通省のパンフレットに組合の水平連携について掲載したいと連絡が来ていることの報告があり、現在確認中であることと今年１月に自社の BCP と組合の BCP の取組について東京新聞のコラム掲載されたことの報告があった。

今後は、複雑化しないようにシンプルに取組んで行きたいと説明があった。

嶋崎議長から、BCP を組合の一つの柱にして行きたいと考えていることと各省庁からも注目されているので、しっかりと築き上げて行きたい旨述べられた。

嶋崎議長は、議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

第７号議案　令和４年度行事予定について

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき令和４年度の行事予定について、理事会については、５月の開催については検討しているが、７月、９月、１２月、１月で開催を予定していることと各委員会開催予定と日本金属熱処理工業会の予定について説明があった。

嶋崎議長から、議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

第８号議案　報告事項その他について

嶋崎議長の指名により、安室事務局長から、資料に基づき、令和４年１～４月の組合員及び賛助会員の異動と関係官庁の人事異動について報告があった。

続いて昨年に引き続きハイブリッド型で実施した「初級熱処理塾」が大きなトラブルもなく先週２２日に無事終了したことの報告があった。対面参加１５名、オンライン参加１２名。今回、技術及び品質委員にオンライン機器の操作に協力いただいたことの報告があり、事務局から謝辞があった。

以上をもって、議案全部の審議を終了したので、議長より閉会を告げ散会した。

令和４年４月２６日

東部金属熱処理工業組合理事会

議長理事　嶋崎 利行　㊞

出席理事　曽根 光彰　㊞

〃　南　直樹　㊞

〃　玉木 寛之　㊞

〃　安室 篤志　㊞

出席理事　山田　毅　㊞

〃　齊藤 基樹　㊞

〃　伊藤 雄平　㊞

〃　上島　健　㊞

〃　秋山 正稔　㊞

〃　原田 政吾　㊞

〃　田村 大輔　㊞

〃　高橋　明　㊞

〃　横山 聡洋　㊞

〃　竹内 博次　㊞

〃　金子 典生　㊞

〃　平井 英次　㊞

〃　藤田 亮則　㊞

〃　川村 道夫　㊞

〃　後藤 章洋　㊞

出席監事　川崎 一郎　㊞

〃　秦　研二　㊞